

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	新人スタッフも多くいる為、年2回の防災訓練も基礎しか出来ていません。また、消防署員による指導も受けられていないのが現状です。	防災訓練では消防署員による指導を受け、ご利用者様に安全に避難して頂ける事がどのスタッフにも周知出来る事を目標とします。	実施日に基礎を伝えるのではなく、全体でのミーティングの際に研修を行い、実際の訓練ではより実践的な訓練が行う事出来て、指導を受ける事が出来るようにします。	12ヶ月
2	23	現状では全てのご利用者様の居室内レイアウトが成功しているとは言えず、まだまだ改善が必要な事も多くあります。	ご利用者様に安心かつ安全に生活を送っていただく為には、ご利用者様お一人お一人に合った生活空間を作りだす事が必要となります。スタッフ全員で情報を集め、環境作りを行います。	まずは環境がご利用者様にどのような影響を与えるかの研修を再度行い、環境作りの大切さを周知します。また、スタッフの意識を情報収集に向け、その中での意見をユニットリーダーが中心に取りまとめ、ご利用者様にとって生活感のある環境作りを進めていきます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。